

平成青木時報

2013年(平成25年)7月1日 第1号 発行：平成青木時報編集部 印刷：伸和印刷

イベント情報

■講演会「ヒマラヤと南極を語る 水河・環境・観光」
 日時：7月7日(日) 13時〜16時40分
 場所：青木村文化会館
 講師：樋口敬二氏、渡辺興亜氏、上田豊氏、宮原魏氏
 備考：予約不要・入場無料・どなたでも参加できます
 主催：青木ヒマラヤ会(代表 岩田修二)
 後援：青木村、青木村教育委員会
 問い合わせ：岩田修二 0268(49)0670
 青木村出身、ネパールにてホテルエベレストビューを経営する宮原魏氏。親交のある岩田氏が、村内に移住したことをきっかけに講演会が実現。ヒマラヤや南極で研究をされてきた方々によるお話も。

■第6回信州太鼓の祭典 和太鼓チャリティーコンサート
 日時：7月14日(日)
 場所：青木村総合体育館 12時〜17時
 備考：入場料1000円
 主催：長野県太鼓連盟
 問い合わせ：事務局 宮入 090(2758)1427
 収益金は義援金として栄村復興のために寄付。県内11団体が出演。クライマックスは合同チームによる大迫力のステージ。

■小川原辰雄先生講演会「ハチに刺されないために」
 日時：7月21日(日曜日) 13時
 場所：信州昆虫資料館
 問い合わせ：信州昆虫資料館 0268(37)3988
 上手にハチとつきあいましょ。

編集部からのお知らせ

■写真を載せませんか
 お名前(ペンネーム可)を明記し、7月末までにメールにてご応募ください。質問などありましたらお気軽に。

テーマは「夏の思い出」。村内のものであれば風景人物は問いません。場所や時期など、詳細説明を添えて頂けると助かります。
 ■編集部員大募集

平成青木時報の編集に携わってみませんか？慣れないことなので試行錯誤の繰り返しですが、意見を出し合って青木時報をつくりあげていきます。

青木村の魅力について語りたい、老若男女問わず紹介したい人がいるなど、経験問わず、活動に参加してみたいという方を募集中です。我こそはと思う方、編集部にご連絡をお待ちしております。

「青木若者会議」のお知らせ

9月15日に開催。青木村について語りませんか。自称若者が集い、これからの村づくりを考えていこうというイベントです。

基調講演の後、ワークショップや交流会を行い、参加者全員でかたちに残るものをつくりたいと考えています。ぜひご家族揃って出かけください。詳細は次号お知らせいたします。

多くの方のご協力で発刊することができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ご意見・ご感想などお待ちしております。

平成青木時報編集部
 電話 090-2308-8270 (山浦和徳)
 メール aokijiho@gmail.com
 ホームページ <http://doro100sho.jimdo.com/>
 Facebook <https://www.facebook.com/aokijiho>
 Twitter <https://twitter.com/aokijiho>

信濃毎日新聞 日刊スポーツ
 朝日新聞 スポーツニッポン
 毎日新聞 日刊工業新聞
 日本経済新聞 週刊上田

東郷堂



青木村の新聞配達は私達が担当しています。

小宮山克子 TEL: 49-2180
 増田 久義 TEL: 49-2880
 林 真理 TEL: 49-2726

発刊の想い 青木村の今を伝える

青木三山の緑が深まり、夏本番となりつつあります。平成も四半世紀、若い人を中心にインターネットが普及し、いつでも情報が手に入るようになりました。しかし、地元青木村のことでも、知っているようで知らないことがあります。大正10年から昭和36年にかけて、村の青年会が地域の新聞「青木時報」を刊行しました。村の自治向上を目的に、村内全戸に配布され、村民が様々な問題について意見交換をしたといいます。こんな時代だからこそ、地域に密着した情報を掲載し、温もりが直に感じられる独自のメディアが必要ではないかと考えました。平成青木時報を通して、世代を超えた交流を生み出していきたいと思っています。

私たちのような若輩者が、青木時報という名前で発刊することは、大変おがましいと自覚しております。青木村をさらに活性化したいという思いから拝借させて頂きました。ご意見ご感想を皆さんから頂戴し、より良い記事を作らせて頂きたいと存じます。ぜひよろしくお願い致します。

目指すもの

- ・村内の情報共有する
- ・魅力・課題の発見
- ・意見交換を行える場を作る
- ・世代を超えた交流を生み出す

方針

- ・政治的な話題は良いが、特定の人や政党を応援しない
- ・営利を目的にしない
- ・宗教についても触れない

前村長 宮原毅さんにお会いして

平成青木時報を作るに際し、前村長である宮原毅氏にお話を伺いました。高校時代は卓球に打ち込み、団体戦で全国大会に出場したことも。卒業後は仕事一筋だったそうです。20年間村長を務め、自立した村を目指し、インフラを整えました。若い人に望むことを聞くと、激動な時代だが役割は大きいので、村に関心を持って頑張ってほしいとのこと。平成青木時報について尋ねると、「青年のエネルギーを集約し、誇りと希望を持てる青木村を目指してほしい」と激励を頂きました。



平成青木時報編集長と宮原毅さん

この事業は平成25年度長野県地域発元気づくり支援金を活用させていただいています。